

11月報告書

常陸太田市 地域おこし協力隊
ぶどう栽培の担い手 鈴木 駿也

行った主な活動

ビニール張り替え

古くなったビニールを剥がして、新しいビニールに張り替えた。4～5年で張り替えになるが、同じ年に全てのハウスのビニールを張り替えるのは大変なので、研修先では毎年1カ所ずつ張り替えられるように作業時期がずらされている。



葉っぱ焼却

落ちたぶどうの葉っぱには、病原菌が残っている可能性があるので、燃やして処分をした。研修先農家では、ハウスの中で燃やしたので、炎が上がりすぎて芽が焼けないように気をつけた。

葉っぱをハウスの外に持ち出すのは大変だが、ハウス内で燃やすのは、熱がぶどうにも伝わるので生育に影響が出そうで少し心配だった。自分でやる時は違う処分方法を考えたい。



活動を行った感想など

11月の初旬で販売が終了して売店の片付けをしている最中に体を痛めてしまった。販売は終わったがビニールの張り替えや剪定などまだまだやることはたくさんあるので、体の調子を整えて冬の作業に取り掛かりたい。

冬の休みが取れる間に、小型建設機械などの作業資格をとりたい。

